



令和3年1月18日

蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校
文責：校長 柿林 浩彦

第28号

生徒会役員委嘱式・引継ぎ式

1月7日（木）、新しい生徒会役員の委嘱式と引継ぎ式を行いました。新しい役員のみならずからは改めて蒲刈中学校をより良くしたいという決意が伝わってくる言葉を聞くことができました。そして、去年の役員のみならずの言葉からは、1年間頑張ってきたという充実感や後輩に託す気持ちが伝わってきました。特に、去年の役員のみならずは、蒲刈中学校と下蒲刈中学校との統合1年目の生徒会役員であり、いろいろな想いをもって活動してくれたと思います。また、統合後の蒲刈中学校を象徴する「きじりん」というキャラクターを誕生させてくれました。この「きじりん」とともに、今後も蒲刈中学校でより良い学校生活を送ることができるよう全員が生徒会の一員となって、頑張っていきましょう。期待しています。



生徒会長	2年	丸山	寧々さん
副会長(兼・代議委員長)	2年	小寺	飛翔くん
執行委員(生活委員長)	2年	沖原	心実さん
執行委員(保健委員長)	1年	兼田	渚彩さん
執行委員(広報委員長)	1年	小寺	壘偉くん



書き初め大会

1月8日（金）、体育館で書き初め大会を行いました。まず、今年度書写の授業をしていただいている田中 奈緒子先生に、書道と出会って今まで書道とどのように関わってきたかなど、書道が自分の生活にどのように影響しているかについて話をいただきました。その後、生徒の皆さんは課題に熱心に知り組みました。今年の課題は1年生「夢の実現」、2年生「感謝する心」、3年生「希望に輝く春」です。書き初めには、「一年間の抱負や目標を定めること」と「字の上達を祈願すること」の2つの意味があるそうですが、「一つ一つの文字の筆遣いや字形に注意して書いている。」となど3つの審査基準を意識しながら、今年一年間の想いを込めながら書いていました。



そして、厳正かつ公平に審査した結果、最優秀賞（1名）2年 花浦 陽乃^{はるの}さん、優秀賞（2名）3年 山田 恵夢^{めぐむ}さん、2年 小寺 飛翔^{とわ}くん、特別賞（3名）3年 小寺 塑良^{そら}くん、1年 越智 帆海^{ほなみ}さん、1年石飛 蒼士^{そうし}くん^に決定しました。その他の生徒の皆さんも大変上手で、レベルの高い書き初め大会になりました。本当によく頑張りました。今年一年間が良い年になりますように。



くれえばんで紹介されました

少し前の内容ですが、10月21日（水）の総合的な学習の時間に松川友和様に来校していただき、全校生徒対象に講演をしていただいたり、1年生の地域についての発表を聞いていただいたりしています。その学習の様子が、「くれえばん1月号」に紹介されました。蒲刈中学校の活動を取り上げて、広く発信していただくことをうれしく思っています。

no.2

2020.10.21 | 松川友和さん講演会 @ 蒲刈中学校

Date

マチレポ
A TOWN REPORT




**生徒の未来を拓くために
外部講師を迎えて講演会が開催された**

昨 年度末に、下蒲刈中と蒲刈中が統合し、新たなスタートを切った蒲刈中学校。生徒が教員以外の人と接点を持つことで将来の可能性を見つめる「総合的な学習の時間」未来を拓く100の出会い②にCooperation production代表取締役 松川友和さんを迎えて講演会を開催。松川さんはイベントやMCとしても活躍中で、注目されている一人。「自分の可能性を狭めることなく、どんどんチャレンジして欲しい。つまずいても決して悲観せず、自分の将来に大いに期待し続けよう」と生徒にエールを送った。

1) 松川友和さんと1～3年生との記念写真。
2) 外部講師として松川さんを迎えることができたのはとびしま海道地域おこし協力隊OBの高島俊思さんの協力があったからこそ。高島さんは「今住んでいる環境の素晴らしさを感じて、大人になっても誇りとして持ち続けて欲しい」と語った。